

# 目次

第 1 章	はじめに	3
1.1	L <sup>A</sup> T <sub>E</sub> X とは . . . . .	3



# 第 1 章

## はじめに

### 1.1 L<sup>A</sup>T<sub>E</sub>X とは

L<sup>A</sup>T<sub>E</sub>X<sup>\*1</sup>とは T<sub>E</sub>X<sup>\*2</sup>を元に開発された文書作成システムです。

編集している画面が出力として得られる<sup>\*3</sup>Microsoft Word などのソフトウェアとは対照的に L<sup>A</sup>T<sub>E</sub>X の文書はプログラミング言語のような形<sup>\*4</sup>で命令と文章を記述し、タイプセットと呼ばれるコンパイルを行うことで PDF 形式での出力を得ます。

---

<sup>\*1</sup> ラテック/ラテフ、英語圏ではレイテックとも読まれる

<sup>\*2</sup> テック/テフと読む、テックスは誤り

<sup>\*3</sup> このような形式は WYSIWYG と呼ばれます

<sup>\*4</sup> このような形式の言語はマークアップ言語と呼ばれます